

# Parala

図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋  
～図書館情報誌パララ～

P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

秋号 2020. 10-11  
VOL.126

大野城まどかぴあ図書館



## 『おかんメールFinal』

「おかんメール」  
制作委員会／編  
扶桑社【049才】

『あれ買ってきてよ、猛反発枕!』ケイタイの操作がちよっぴり苦手なお母さんと繰り広げるメールやラインのおもしろ会話傑作集。オトボケなのかウツカリなのかは定かではありませんが、失敗も笑い合える家族仲が微笑ましい、愛に溢れた一冊です。



## 『「笑い」の解剖』

中島 隆信／著  
慶應義塾大学出版会  
【141.6才】

なぜ人は笑うのか、そして時には笑えなくなるのか。「笑い」という現象について行動科学から芸能界の事情まで様々な話題を用いて分析し、経済や健康にもたらす効果について語っています。読んだ後、普段何気なく観ていたお笑い番組がより深く見えるかも？



## 『英国一家、日本をおかわり』

マイケル・ブース／著  
KADOKAWA【383.8ブ】

ダイエットと日本食文化への興味を胸に来日した第一作から十年。ジャーナリストのマイケル一家が再び日本縦断グルメ旅に挑む!福岡の柳川市では秘伝のたれに敬意を払いながら鰻に舌鼓。生真面目な料理解説と珍道中の様子がお腹も心も満たしてくれます。



## 『ヒマつぶしの作法』

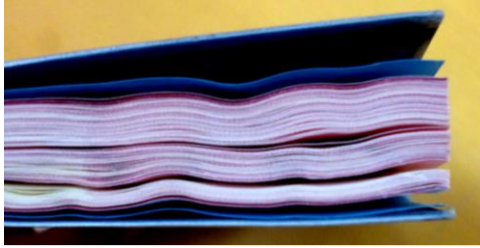
東海林 さだお／著  
SBクリエイティブ  
【914.6シ】

自由業の筆者に初めてできた部下は、ロボット掃除機の「ルンバ」。やたら障害物につまづき、ゴミを目の前に謎の方向転換を繰り返すハイテクの部下に上司としてどう向き合えば良いのか。筆者のゆるい語り口と穏やかな暮らしぶりに笑って、そして癒される一冊です。



# 笑える本

# 図書館のマナーアップにご協力ください！



## 水濡れ



水ぬれ防止のため、持ち歩く際はできるだけビニールやカバンに入れてください。急な雨にぬれて返却される本も多く、すぐに次の方へ貸出できない場合があります。水にぬれた本は元に戻りませんのでご注意ください。

## ●図書館の資料は大切に扱ってください

料理のシミがついたり、タバコの臭いがついたりと日常生活で気づかないうちに汚れてしまうことがあります。図書館の本を多くの方に長く使っていただくためにも、資料の扱いには十分お気を付けてください。

## 汚損



## ●本の修理は図書館員にお任せを！



## 破損



誤ってページを破いてしまったり、ページが外れてしまった場合は、修理せずそのまま図書館員にお知らせください。  
※セロハンテープは時間が経つと茶色く変色し、本が傷む原因になります。

## 返却期限は守りましょう



読み切れなかった場合、その資料に予約が入っていなければ一度だけ返却期限の延長ができます。期限内までにホームページから手続きをするか図書館へ本をお持ちください。  
(すでに延長されていた場合は継続貸出できません)

## 館内でのマナー



図書館はおしゃべりの場所ではありません。携帯電話など音が鳴るものは、マナーモードにして館内にお入りください。また、館内での飲食(飲み物、アメ、ガムを含む)はできません。  
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在飲みものはお控えいただいております。

10月27日～11月9日 筑紫地区図書館マナーアップキャンペーン  
筑紫地区5市による図書館のマナー向上を目的としたキャンペーンです。



## 図書館員のつぶやき

ある年末掃除の時、押し入れの奥にしまっていた辞書を見つけ、何気なくパラパラとめくってみると、数枚の落ち葉がページに挟まっていました。香ばしい秋風を感じる匂いがふわっと漂い、「ああ、そうだあの頃の！」とパツと記憶がよみがえりました。図書館に勤める前、私はよく通勤途中の道で気に入った落ち葉を見つけては拾って、ティッシュでくみ手帖に挟んでいたこと、それが通勤の楽しみであったこと。すっかり辞書に挟んでいたことを忘れていましたが、思いがけない秋の贈り物に懐かしく温かな気持ちになりました。紅葉が綺麗なこの季節、皆さんもお気に入りの落ち葉を見つけてみてはいかがでしょうか。(N)

大人も楽しめる

# 絵本の世界

絵本はその読みやすさから「子どもたちが楽しむもの」と思いがちですが、世代を問わず楽しめます。感動する物語から、後味の悪い作品まで、絵本の種類は小説並みにさまざま。ちょっとした読書にも最適です！

## ほっとしたいときに

### 『なまえのないねこ』

竹下 文子／文  
町田 尚子／絵  
小峰書店【Eナ】

町中の「ねこ」には名前がつけられているのに、自分にはない。名前に憧れてさまよう野良猫が、本当の気持ちに気づくまでのストーリー。読んだあとは表紙の猫を見つめたいくなる、あたたかいお話です。



## ブラックユーモア

### 『むしのほん』

エドワード・ゴーリー／著  
柴田 元幸／訳  
河出書房新社【726.6ゴ】

暗く不気味な作風で知られるエドワード・ゴーリーの著作の中でめずらしく色がついた作品。一見かわいらしい絵柄で悪者退治が進むものの、最後は「これで本当にいいの？」と疑問を抱きたくなる後味の悪さを残します。



## 子どもと一緒に

### 『よにもふしぎな 本をたべる』

おとこのこのはなし』  
オリヴァー・ジェファーズ／作  
三辺 律子／訳  
ヴィレッジブックス【Eジ】

本を食べると知識がどんどん増えていく男の子。このまま世界一頭がよくなるかも、と思いきや本を食べすぎて体に異変が・・・？ お話も、イラストも、本の装丁も、すべてに「遊び」を感じる楽しい一冊です。



絵本は児童コーナーだけでなく  
芸術書(一般書7類)の棚にもあります！



## 図書館カレンダー

■ 休館日

10月 October

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月 November

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



## ご案内

図書館のおはなし会は当面の間中止いたします。再開の予定は、配布チラシ、または図書館ホームページをご確認ください。  
新型コロナウイルス感染症再拡大の状況により変更する場合があります。

11月25日(水)は地域貸出文庫 図書交換日のため休館します。





# お す す め の 本

## 『箱とキツネと、パイナップル』

村木 美涼／著

新潮社

【F 45】

大学を卒業したばかりの主人公が引っ越した、とあるアパートで繰り広げられる物語。一見普通のアパートですが、奇怪な現象が何度も起きてしまいます。大家さんから何かメールで届く「回覧板」、住民たちの話題にたびたび上がる「キツネ」とは何なのか？謎だらけの不思議な雰囲気です。ストーリーは進み、主人公と個性的な登場人物たちとの交流を深める中で少しずつ、真相が明らかになっていきます。

独特の世界観を楽しむことができ、読後は不思議と心に温かいものを感じる一冊。新潮ミステリー大賞 優秀賞受賞作品です。(H)

## 『世界幻想とファンタジーの情景』

パイ インターナショナル／編著

パイ インターナショナル

【L 290.8 ㇿ】

ファンタジー作品に触れた時、作品の世界に行ってみたと思ったことはありませんか。全く同じ場所ではありませんが、この本を通しておとぎ話に出てきそうなあたり一面が花で覆われたメルヘンチックな場所や剣と魔法が出てきそうな幻想的な場所には訪れることができます。実在する空想の世界のような場所について写真と文章を交えて紹介しています。海外がほとんどですが、日本もいくつか紹介されています。読むだけでも物語の中に入った気持ちになれます。落ち着いて旅行ができるようになったら実際に訪れてみてはどうでしょうか。(H)

## 『旅する彫刻』

はしもと みお／著

エムディエヌコーポレーション

【V 713 ハ】

リアルな動物彫刻で話題の彫刻家はしもとみおさんが依頼されて彫った彫刻作品と芸術家ならではの問題や心の葛藤も綴っているフォトエッセイです。

ただ単にリアルというのではなく、対象の持つ生命の力強さまで表現されていて、すぐそばに存在しているかのように感じられます。彫刻を作る前には必ず様々なポーズの中から一枚を決めて製作するほど、どの作品にも愛情が注がれているのが分かります。ペットを失った飼い主からの復元彫刻もあり、動物ではなく家族として大切な時間を過ごしてきたと深く考えさせられるおすすめの本です。(I)

いつしかと

萩の葉むけのかたよりに

そそや秋とぞ

風もきこゆる

宗徳院

『和歌で愛しむ日本の秋冬』より



つどい・ふれあい・はばたく

大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人大野城まどかぴあ

816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号

TEL 092-586-4010

<http://www.madokapialibrary.jp/>

モバイルサイトはこちら→



ご来館の際は本やCDを入れるための袋（エコバッグなど）をご持参いただけますよう、ご協力をお願いいたします。



みなさまの作品（イラスト、エッセイ、詩）や、書評やパララへの要望などをお寄せください。郵送または館内のご意見箱へどうぞ。

※ 作品の返却、掲載予定のお返事はできません ※